

2021年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧表 都立南多摩看護専門学校

学 科 目		単 位	時 間	担 当 時 間	試 験 時 間	学 年	実務経験のある教員	単 位 数	時 間 数		
基礎分野	人 科 間 学 と 生 的 生 活 ・ 考 考 の 基 盤 ・ 理 理 の 解	心理学	1	30	28	2	1				
		論理学	1	30	28	2	1				
		社会学	1	30	28	2	1				
		教育学	1	30	28	2	2				
		人間関係論	1	15	14	1	1				
		情報科学	1	30	28	2	1				
		物理学	1	15	14	1	1				
		英語	1	30	28	2	2				
		英会話	1	30	28	2	3				
		体育	1	30	30		3				
		運動と健康	1	30	28	2	2				
		哲学	1	30	28	2	3				
		文化人類学	1	30	28	2	3				
		専門基礎分野	人 体 の 構 造 と 機 能	形態機能学Ⅰ	形態機能学を学ぶ意義	1	30	28	2	1	○専任教員
身体の構造と機能の基礎	4										
恒常性維持機能	8										
物質の流通	14										
形態機能学Ⅱ	神経性調節			1	30	28	2	1			16
	液性調節										8
	生体の防御機構										4
形態機能学Ⅲ	姿勢・歩く、骨筋肉系			1	30	28	2	1			12
	息をする										8
	話す・聞く・見る・眠る										6
	お風呂に入る										2
形態機能学Ⅳ	食べる・消化器系			1	30	28	2	1			12
	トイレに行く										10
	性の仕組み										6
形態機能学Ⅴ	ガイダンス			1	30	26		1			○専任教員
	恒常性維持のための調節機構										○専任教員
	食べる										○専任教員
	トイレに行く										○専任教員
	息をする										○専任教員
	話す・聞く・見る										○専任教員
	学習発表会	○専任教員									
	解剖見学	4									
生化学	1	30	28	2	1						
疾病の成り立ちと回復の促進	疾病の発生と病理的变化		1	30	28	2	1	医師	1	30	
		感染症と微生物	1	30	28	2	1				
	疾病と治療Ⅰ	呼吸器	1	30	28	2	1			10	
		腎泌尿器								8	
		循環器								6	
										4	
	疾病と治療Ⅱ	自己免疫	1	30	28	2	1			8	
		内分泌代謝								8	
		消化器(外科系)								6	
		消化器(内科系)								6	
	疾病と治療Ⅲ	脳神経	1	30	28	2	1			8	
		神経内科								8	
運動器		12									

学 科 目			単 位	時 間	担 当 時 間	試 験 時 間	学 年	実務経験の ある教員	単 位 数	時 間 数
専 門 基 礎 分 野	疾病と治療Ⅳ	感覚器系 眼科	1	30	2	2		医師	1	30
		感覚器系 耳鼻咽喉科						医師		
		感覚器系 皮膚科						医師		
		女性生殖器						医師		
		血液リンパ						医師		
		感覚器系 歯科・口腔外科						医師		
	薬理学		1	30	28	2	1	薬剤師	1	30
	治療論Ⅰ	放射線診断	1	30	2	1		医師	1	30
		放射線治療						医師		
		手術						医師		
		麻酔						医師		
		検査						医師		
	治療論Ⅱ	栄養学	1	30	2	2	2	栄養士	1	30
		リハビリテーション概念						医師		
		リハビリテーション(理学療法)						理学療法士		
		リハビリテーション(作業療法)						作業療法士		
		リハビリテーション(言語療法)						言語聴覚士		
	公衆衛生と健康支援		1	15	14	1	2			
	医療と倫理	医学・医療の歩み	1	15	2	1	2	医師		7
臨地実習における倫理		医師								
医療における倫理										
社会保障と制度		1	15	14	1	3				
社会福祉活動		1	15	14	1	3				
医療と法律		1	15	14	1	3				
看護と医療過誤	医療事故と医療過誤、医療紛争と解決手段	1	15	6	1	3			9	
	個人情報保護に関する法的責任、事例分析						看護師			
	医療事故防止に向けた取り組み						看護師			
専 門 分 野 Ⅰ	看護学概論		1	30	28	2	1	○専任教員	1	30
	看護の理論		1	15	14	1	2	○専任教員	1	15
	看護の基本となる技術Ⅰ	看護技術の概念、実習室OR	1	30	4	2	1	○専任教員	1	30
		コミュニケーション						○専任教員		
		看護倫理						○専任教員		
	看護の基本となる技術Ⅱ	対象把握の技術	1	30	28	2	1	○専任教員	1	30
	看護の基本となる技術Ⅲ	医療・療養環境を整える技術	1	30	28	2	1	○専任教員	1	30
	看護の基本となる技術Ⅳ	看護過程	1	30	28	2	1	○専任教員	1	30
	生活を整える技術Ⅰ	食事・排泄	1	30	28	2	1	○専任教員	1	30
		活動・休息、移動・移送						○専任教員		
	生活を整える技術Ⅱ	活動・休息、移動・移送	1	30	10	2	1	○専任教員	1	30
		清潔						○専任教員		
	診療に伴う技術		1	30	28	2	2	○専任教員	1	30
	臨床看護技術	主要症状・治療処置看護	1	30	20	2	1	○専任教員	1	30
		上級救急救命						救急救命士		
基礎看護学実習Ⅰ		1	45	45		1	○専任教員	1	45	
基礎看護学実習Ⅱ		2	90	90		1	○専任教員	2	90	
専 門 分 野 Ⅱ	成人看護学概論		1	30	28	2	1	○専任教員	1	30
	セルフマネジメントに 向けての看護	概論・糖尿病	1	30	10	2	1	○専任教員	1	30
		腎不全						看護師		
		肝硬変						○専任教員		
		呼吸不全						○専任教員		
健康危機状況におけ る看護	胃がん急性期	1	30	20	2	2	○専任教員	1	30	
	生命の危機状態にある人の看護						看護師			

学 科 目			単 位	時 間	担 当 時 間	試 験 時 間	学 年	実務経験のある教員	単 位 数	時 間 数
成人看護学	セルフケア再獲得に向けての看護	概念	1	30	4	2	2	○専任教員	1	30
		身体の一部喪失(脳出血)						看護師		
		身体の一部喪失(脊髄損傷)						○専任教員		
		身体の一部喪失(乳がん)						看護師		
		身体の一部喪失(人工肛門)						看護師		
	緩和ケアを必要とする人の看護	緩和ケア、終末期医療	1	30	24	2	2	○専任教員	1	30
		疼痛コントロール						看護師		
	成人の看護過程	糖尿病	1	30	16	2	2	○専任教員	1	30
		クリティカルパス・校内実習						○専任教員		
	成人看護学実習Ⅰ		2	90	90		2・3	○専任教員	2	90
成人看護学実習Ⅱ		2	90	90		2・3	○専任教員	2	90	
成人看護学実習Ⅲ		2	90	90		2・3	○専任教員	2	90	
老年看護学	老年看護学概論		1	30	28	2	1	○専任教員	1	30
	高齢者の日常生活援助技術		1	30	28	2	1	○専任教員	1	30
	高齢者の健康障害時の看護	高齢者に多い疾患の理解	1	30	4	2	2	医師	1	26
		健康障害に応じた看護						○専任教員		
		終末期にある高齢者の看護						看護師		
		褥瘡予防のケア								
	高齢者の看護過程		1	15	14	1	2	○専任教員	1	15
老年看護学実習Ⅰ		2	90	90		2・3	○専任教員	2	90	
老年看護学実習Ⅱ		2	90	90		2・3	○専任教員	2	90	
小児看護学	小児看護学概論		1	30	28	2	1	○専任教員	1	30
	小児の発達段階に応じた看護		1	15	14	1	2	○専任教員	1	15
	小児の健康状態に応じた看護	疾患	1	30	6	2	2	医師	1	30
		健康を障害された子どもと家族の看護						○専任教員		
								○専任教員		
	治療を受ける小児の看護	健康段階に応じた看護	1	30	26	2	2	○専任教員	1	30
救急処置		○専任教員								
小児看護学実習		2	90	90		2・3	○専任教員	2	90	
母性看護学	母性看護学概論	母性看護の概念・現況と対策	1	30	18	2	1	○専任教員	1	30
		女性のライフサイクル各期の看護						○専任教員		
	妊婦・産婦の看護	妊娠の経過と看護	1	30	18	2	2	○専任教員	1	30
		分娩の経過と看護						看護師		
		マタニティヨーガ						看護師		
	褥婦・新生児の看護	褥婦の経過と看護	1	30	16	2	2	○専任教員	1	30
		新生児の経過と看護						看護師		
看護過程		○専任教員								
周産期にある人のハイリスク時の看護		1	15	14	1	2	○専任教員	1	15	
母性看護学実習		2	90	90		2・3	○専任教員	2	90	
精神看護学	精神看護学概論	精神看護学概論	1	30	26	2	1	○専任教員	1	30
		地域の活動						○専任教員		
	精神に障がいをもつ人の理解	主な疾患の特徴、治療	1	30	14	2	2	医師	1	28
		治療的環境、権利擁護						看護師		
		精神看護の基本						○専任教員		
		地域(当事者)								
	精神看護の基本技術	再構成	1	15	4	1	2	○専任教員	1	15
健康増進回復技術		○専任教員								
SST、カウンセリング		看護師								
精神に障がいをもつ人の生活と看護	生活・看護の実際、看護過程	1	30	28	2	2	○専任教員	1	30	
精神看護学実習		2	90	90		2・3	○専任教員	2	90	

専門分野Ⅱ

学 科 目		単 位	時 間	担 当 時 間	試 験 時 間	学 年	実務経験のある教員	単 位 数	時 間 数		
統合分野	在宅看護論	在宅看護概論	1	15	14	1	1	○専任教員	1	15	
		在宅療養者の状態別看護	状態に応じた看護	1	30	12	2	2	○専任教員	1	28
			難病で生活している人の理解			6			看護師		
			終末期			4			看護師		
			在宅で療養する子どもの看護			2			看護師		
	在宅で療養する子どもの看護		2			看護師					
	難病で生活している人の理解	2									
	在宅看護技術	在宅における基本技術	1	30	16	2	2	○専任教員	1	26	
		在宅における基本技術			8			看護師			
		在宅酸素療法			4						
	在宅看護過程	1	15	14	1	2	○専任教員	1	15		
	在宅看護論実習	2	90	90		2・3	○専任教員	2	90		
	看護の統合と実践	看護管理と研究	研究、ケース・スタディ	1	30	21	1	3	○専任教員	1	30
			看護管理			8			看護師		
		災害看護	災害時医療	1	15	4	1	3	医師	1	15
災害時の看護活動と応急処置			8			看護師					
総合防災訓練			2			○専任教員					
診療補助技術における安全		医療安全とは・輸液ポンプ等・診療補助業務における事故防止・チューブ・ラインの事故防止・ハイリスク下での事故防止	1	30	24	2	3	○専任教員	1	30	
	採血	4			○専任教員						
臨床看護の実践	1	15	14	1	3	○専任教員	1	15			
看護の統合実習	2	90	90		3	○専任教員	2	90			
総単位数・時間数 97単位 3,000時間								73	2,420		
								実務経験のある教員等による授業の 総単位数・時間数 計73単位 (2,420時間)			

※専任教員とは
看護六法 第4 1

(3) 看護師養成所の専任教員となることのできる者は、次のいずれにも該当する者であること。ただし、保健師、助産師又は看護師として指定規則別表3の専門分野の教育内容(以下「専門領域」という。)のうちの一つの業務に3年以上従事した者で、大学において教育に関する科目を履修して卒業したもの又は大学院において教育に関する科目を履修したものは、これにかかわらず専任教員となることができること。

ア 保健師、助産師又は看護師として5年以上業務に従事した者

イ 専任教員として必要な研修を修了した者又は看護師の教育に関し、これと同等以上の学識経験を有すると認められる者